RTV シリコーン (室温硬化型)

RTV シリコーン (室温硬化型)とは、接着剤の材料です。室温で硬化（加熱不要)。

RTV Silicone ・ Room Temperature Vulcanizing ・ シリコーンシーラント

最終更新：2026/10/30

1.05 g/cm³	3 MPa	200 °C
比重（密度）	引張強さ	最高使用温度

特徴と用途

材料としての特徴

- 室温で硬化（加熱不要）
- 優れた耐熱性・耐寒性
- 電気絶縁性良好
- 柔軟性維持（動きに追従）
- 一液型・二液型あり

主な用途

- 電子部品ポッティング
- ガスケット現場成形（FIPG）
- 高温シール
- 電気絶縁被覆
- 振動吸収・衝撃緩和

選び方

耐熱性のある柔軟なシール・接着が必要な場合に。電子部品保護に最適。

メリット

- 室温硬化
- 耐熱
- 柔軟
- 絶縁

デメリット

- 接着力エポキシより低い
- 酢酸タイプは金属腐食

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

熱的性質

項目	値	条件
最高使用温度	200 °C	—
最低使用温度	-60 °C	—

物理的性質

密度	1.05 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

RTV シリコーン (室温硬化型)の密度（比重）は？

RTV シリコーン (室温硬化型)の密度（比重）は1.05 g/cm³です。

RTV シリコーン (室温硬化型)の引張強さは？

RTV シリコーン (室温硬化型)の引張強さは3 MPaです。

RTV シリコーン (室温硬化型)の最高使用温度は？

RTV シリコーン (室温硬化型)の最高使用温度は200 °Cです。

RTV シリコーン (室温硬化型)の硬さは？

RTV シリコーン (室温硬化型)の硬さは25-60 Shore Aです。

RTV シリコーン (室温硬化型)の主な用途は？

RTV シリコーン (室温硬化型)は、電子部品ポッティング、ガスケット現場成形（FIPG）、高温シールなどに使われます。